

# 令和7年度 桐生市立広沢小学校 グランドデザイン

## 学校の教育目標(基本目標) 自ら考え、心豊かで、たくましく行動する児童の育成

### 目指す児童像

(知)  
自ら考え、  
進んで学ぶ子

- ・話をしっかりと聞く子
- ・自分の考えをもち、表現できる子

(徳)  
思いやりの心をもち、  
心豊かな子

- ・友だちに優しくできる子
- ・協力して活動できる子

(体)  
健康で  
たくましい子

- ・友達と元気に遊べる子
- ・目標をもって運動が続けられる子

(地域)  
広沢を愛する子

- ・地域について興味関心をもつ子
- ・地域の行事に積極的に参加する子

### 目指す学校像

- 明るく楽しい学校
- 活力に満ちあふれた学校
- 地域に愛され信頼される学校

### 目指す教師像

- 児童一人ひとりを大切にする教師
- 児童や保護者に信頼される教師
- 自己研鑽に励む教師

群馬県教育振興基本計画(2024年4月～2029年3月)  
群馬県教育ビジョン

最上位目標～自分とみんなのウェルビーイングが  
重なり合い、高め合う共生社会へ向けて～

ひとりひとりがエージェンシーを発揮し、自ら学びの場をつくり、行動し続ける【自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す】「自律した学習者」の育成

### 群馬県の教育が目指す学習者像

- ① 自らが主語となる学びをつくり、深めていく
- ② 社会課題を自分事化して、行動に移す
- ③ 多様性を尊重し、互いに認め合う
- ④ 対話と交流により、信頼関係を築いていく
- ⑤ 生涯にわたり学び続ける喜びを実感し、共有していく

## 本年度の重点的取り組み

### 確かな学力の向上

(知)進んで学ぶ意欲や態度を育て  
確かな学力の向上を図る

- 「やってみよう」「わかった」「できた」と感じられる「主体的・対話的な深い学び」の授業の実現
- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実する授業改善
- ICT機器の効果的活用
- 教科担任制の推進
- 基礎的・基本的事項の確実な定着
- 学習習慣の定着と学習意欲の育成
- 読書の奨励(1人年間100冊を目標)
- 地域・学校・児童の実態に基づいた教育課程の編成・実施・評価・改善の充実

### 楽しく学べる学校づくり

(徳)豊かな心を培い、仲間とともに  
楽しく学べる学校づくりに努める

- 道徳教育・人権教育の充実
- 認め合う心、高め合う心の育成
- エージェンシーを発揮する自主的・自律的な諸活動の推進
- 自己有用感が醸成される委員会活動・係活動の実践
- 規範意識・善悪の判断・コミュニケーション能力の育成
- 心に寄り添った積極的な生徒指導や支援
- 特別な支援・配慮を必要とする児童への指導や配慮
- いじめの未然防止・早期発見・早期対応

### 安心・安全な学校づくり

(体)自己の体力向上や健康管理に留意し  
安心・安全な学校づくりに努める

- 教科体育の工夫・改善と身体活動量の確保による体力向上
- 児童自らが命を大切にしようとする安全教育の推進
- 基本的な生活習慣(手洗い・うがい等)や望ましい食習慣の形成
- 見守りボランティアの活性化、安全点検・危機管理マニュアルの見直し
- 食物アレルギーの事故防止
- 熱中症対策ガイドラインに沿った対策の徹底

### 確かな学年・学級経営

- 児童・保護者との信頼関係を深め、学年・学級経営の充実を図る
- 一人ひとりが、かけがえのない人間として大切にされ、頼りにされていることが実感できる人間関係を構築する
- 学習規律を徹底する

### 家庭・地域・こども園・中学校と 連携した開かれた学校づくり

- 保護者や地域への適切な情報発信・連携  
→学校・学年だよりやスグールによる配信
- 家庭や地域、関係機関と連携した各種行事の充実
- こども園・中学校との積極的な連携
- 地域教材や人材の活用による学びの充実
- 放課後子供教室との連携  
→1・2年生希望者の学習支援、全学年希望者の体験活動

### 職員相互が高め合い信頼できる職場づくり

- 情報の共有化、報告・連絡・相談の徹底
- 協働態勢の推進
- 組織としての学年会の活性化
- 校内研修の充実
- 若手の育成(メンター研修、OJT)
- 児童との向き合う時間を確保  
→校務の効率化と勤務時間の適正化  
→45時間超過や休日出勤をしない働き方の工夫
- 服務規律の確保  
→「規律確保行動計画チェックシート」による自己評価と月ごとの強化内容の確認
- 事務の適正処理  
→学年内で通知表・要録・会計簿などの相互チェック
- 個人情報管理の徹底